

おおさわばらのうそんほぜんかつどうそしき

大沢原農村保全活動組織（松川町）

・組織の活動面積 A= 56.53 ha

・組織の構成員数 約 150 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成26年～

平成26年～

平成26年～

構成員

農家、水利組合

組織の概要

- ・下伊那の最北端に広がる耕地を中心に活動する組織。上伊那郡中川村の皆様も組織に加わり、水路補修など農地保全を目的に、活動を行っている。
- ・当地区は、以前は稲作中心であったが、果樹の転換が進められたため、水路延長が長く(総延長21km)、その修繕にもエネルギーを集中している。
- ・大正時代から続く水利組合は、水路管理等を長年にわたり行っており、その伝統を引き継いだ活動組織も、構成員の理解と協力のもと事業を進めている。

大沢原農村保全活動組織の紹介

込んだ水路を誰もが判りやすくするため、水路図を作成。



ため池の草刈り

井ざらい作業

